

◇ 2023年世界トレイルO選手権 日本代表選手選考について ◇

2023年7月にチェコにおいて開催される世界トレイルO選手権大会(WTOC2023)の日本代表選手については、下記の方法で選考を行いますのでお知らせします。

1. PreO Oクラス(Open class:障害の有無を問わないクラス)

- (1) 代表選手選考指定レース①において、代表選手になる意思のある最上位の者を代表選手とする。
- (2) 代表選手選考指定レース②において、代表選手になる意思のある最上位の者を代表選手とする。
- (3) 代表選手になる意思のある者で、代表選手選考指定レースにおける成績を考慮し、選考委員会の推薦する1名を代表選手とする。但し、上記(1)、(2)が同一の者となった場合は2名とする。
- (4) 代表選手になる意思のある者で、代表選手選考指定レース、過去の世界大会、全日本大会、公認大会等における成績を考慮し、選考委員会の推薦する1名を代表選手とする。
- (5) 20歳以下(2003年1月1日以降生まれ)の代表選手になる意思のある者で、代表選手選考指定レース、過去の世界大会、全日本大会、公認大会等における成績を考慮し、選考委員会の推薦する2名(最大)を代表選手とする。
- (6) 代表選手になる意思のある者で、代表選手選考指定レース、過去の世界大会、全日本大会、公認大会等における成績を考慮し、選考委員会の推薦する2名(最大)を補欠選手とする。

2. PreO Pクラス(Physically Challenged class:障害を持つ者のクラス)

代表選手になる意思のある者で、代表選手選考指定レース、過去の世界大会、全日本大会、公認大会等における成績を考慮し、選考委員会の推薦する4名を代表選手とする。

3. TempO(テンポ)

- (1) 代表選手選考指定レース③において、代表選手になる意思のある上位2名を代表選手とする。
- (2) 上記1、2項(PreO)で選考された選手の中から、選考委員会の推薦する1名を代表選手とする。
- (3) 20歳以下(2003年1月1日以降生まれ)の代表選手になる意思のある者で、代表選手選考指定レース、過去の世界大会、全日本大会、公認大会等における成績を考慮し、選考委員会の推薦する2名(最大)を代表選手とする。
- (4) 代表選手になる意思のある者で、代表選手選考指定レース、過去の世界大会、全日本大会、公認大会等のテンポ、タイム・コントロールの成績を考慮し、選考委員会の推薦する1名を代表選手とする。但し、上記(1)、(2)が同一の者となった場合は2名とする。

4. トレイルOリレー

- (1) 上記、1～3項で選考された代表選手、補欠選手の中から編成する。出走選手は大会期間中に現地で選定する。

【詳細】

- ・ WTOC2023 代表選手選考指定レースは次のとおり。
 - ① 2023年3月21日(火・祝) 千葉県内にて開催計画中 (PreO)
 - ② 2023年3月26日(日) 信楽トレイルO大会 (PreO)
 - ③ 2023年5月28日(日) 愛知県内にて開催計画中 (TempO)
- ・ 代表選手になる意思のある者は2023年3月20日までにJapan-O-entrY(JoY)にて登録を行うこと。
- ・ 代表選手及び補欠選手の公表は、PreOは2023年4月10日までに、TempOは2023年5月31日までに行う。
- ・ 選考委員はJOAトレイル委員会とする。
- ・ 問合せ先 JOAトレイルO委員会委員長 吉村年史 yoshimura_ktq@yahoo.co.jp